

昌子の広場 第28報 新年号

2004年1月号



和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘 2-13-10

Tel(Fax) 0725-54-2626

Email masakokob@yahoo.co.jp

<http://www.geocities.jp/yoitikob/>

ホームページもご覧下さい

yahoo の小林昌子で検索出来ます。

<この会報は再生紙を使用しています>



目次

・新年挨拶	P1
・第4回定例会一般質問	P2
・ヨーロッパ視察報告、2004年度予算要望	P3
・住基カード、昌子の広場	P4

**国も自治体も財政危機
市民の皆様税金の使い道に関心を!**



今年で議員生活 4 年目、集大成の年です。

今までにも増して市民の皆様視点に立って議員活動を行います。

皆様明けましておめでとございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

昨年は長引く不況にやや明るさが出てきたものの、今だ厳しい状況が続いています。世相は思いもかけない犯罪が多発するなど落ち着いた生活には程遠い状況です。

世界では米軍のイラクへの侵攻、更には自衛隊まで派遣が決まるなど、口先だけでは評価されないと国際貢献の名の下になし崩しに事が展開しているよつで心配ではありません。

又年末に立て続けに税制改正、年金改正など国民への負担増が決まりました。イラクへの派遣の議論の影で大事なことがあまり議論されることなく決まっています。

さて和泉市では市民プラザ、新霊園の誕生など市民サービスの拡充が図られました。一方新しい和泉市のシンボルでもあるコスモポリスに不祥事が発生し、市民の視線には厳しいものが感じられます。

又昨年は十二年ぶりの市長選が行われ、市民の方々の市政への関心は先ほどの不祥事も重なって大いに高まったように思います。

私は昨年税金の使われ方に関して多くの問題を提起してきました。和泉市の財政は市税の伸び悩み、多くの箱物の建設等により急速に悪化しています。市の貯えに当たる基金は減少を続け、これに反し借金である市債残高は急増し早晩一千億の大山にのるのは確実です。

この危機を脱するにはとにかく無駄な事業は行わないことで歳出を削減するしか方法はありません。

無駄の最たるものが泉州東部農用地と榎尾川ダムです。東部農用地事業の中で217億円の巨費を投じて農道を建設しています。1 Km作るのに13億円もかかる道路です。農業団地間を結ぶ道路で、使う人が限られる道路にこのような莫大な建設費が投じようとしてされています。

榎尾川ダムは必要性が疑わしい事業で、ここにも130億円の巨費が投じられます。農用地と称して緑を削りながら、ダムを作るといふなんとも矛盾だらけの施策です。これらの事業は何れも事業のための事業なのです。皆様はどのようにお考えですか。

ご意見をお寄せ下さい。

皆様の貴重な意見が和泉市を変えます。



第四回定例会報告

今回定例会で次の四点について一般質問をしました。

子供たちの安全確保について

地場産業の振興について

泉州東部農用地整備事業について

榎尾川ダムについて

この中から最後の一点について論点を報告致します。

▲泉州東部農用地整備事業について

▲質問▼事業規模が縮小したのに何故事業費が増加したのか？

▲答弁▼ 地元の要望で農道を居住地の近くに變更したことで詳細設計の段階で増加した。

▲質問▼事業費増加を審議する必要があるのでは？

▲答弁▼公団法で審議は不要で報告のみです。

▲質問▼増額の予算措置をどうするのか？

▲答弁▼平成20年から15年かけて緑資源機構へ分割返済する。今すぐに予算対応は必要としない。

▲質問▼農道は1km造るのに13億もかかる。効果は？

▲答弁▼利用台数を一日で3,000台見込んでいます。

▲質問▼その台数は生活道路の台数の規模だ。利用者が限られる道路で到底そのような台数は期待できないまして今回の農道は岸和田市や泉南市とは繋がらない団地間の利用だけしか見込めない。費用対効果を明らかにしてほしい。

▲答弁▼緑資源機構、農水省でマニュアルに従い精査し適切な数値が出ている。

▲質問▼小川西地区に建設予定の拠点施設の利用見込みは？南部リージョンセンターと合体すれば投資も運営費も削減できるのでは？

▲答弁▼利用者の見込みは18万人。

▲質問▼宿泊施設があるときの利用予想は16万人と聞いた。近くの岸和田市いよやかの郷の実績は30万人を楽観的すぎないか？

▲答弁▼他の施設との整合性を勘案し、18万人の目標を設定した。達成すべく施設整備を行う。

▲質問▼終わって

この事業は農業の活性化を目的に推進されているもの

ですが、事業の内容に大きな疑問があります。

一つは事業の7割以上を占める農道の建設です。下の写真にもありますように、幅員7m全面舗装の道路で山を切り開き、谷に橋を架けて建設するものです。このような道路がどうして必要なのでしょう。消費地には並行して走る170号線で十分ですし、用地買収が難航して岸和田や泉南市には繋がらない孤立道路を誰が利用するのでしょうか。これは無駄な公共工事の典型で、建設することだけが目的で国民の税金を食い物にする事業です。



次に事業費負担の問題です。国と府からの補助金で和泉市の負担は全事業の1割にも満たないものです。少ない負担で大きな事業が出来るとして市はこれを積極的に推進する立場ですが、国や府からの補助金も行き着くところ国民の税金です。補助金行政の問題がこの事業にも典型的に現れているといえるでしょう。

更にもう一点は榎尾川ダムとの関係です。洪水の対応として現在榎尾川の奥地にダムが計画されていますがこの農用地事業で失われる山林は全部で41haもあります。緑を破壊しながらダムを造るといふ矛盾だらけの行政が今行われているのです。

▲榎尾川ダムについて

▲質問▼ダムサイトの最大流量について、各種計算式での検討結果が出ていないが、何か不都合があるのか？

▲答弁▼説明しているが必要なら別途説明したい。

▲質問▼ダムの効果について、ダムが出来たら洪水は起こらないのか？

▲答弁▼ダムが出来ても1000年確率の雨が降れば洪水は起こる。

▲質問▼今回の都市計画の見直しでいびき野地区の調

整池が宅地に変更になるとのことだが、変更の根拠は？

▲答弁▼榎尾川下流での50mm対応が終わるまでは廃止しない。

▲質問▼河川整備計画で何れは50mm対応が終わり調整池は廃止される。調整池が廃止されたときの板原基準点への影響は？この調整池の貯水容量は4万トン、ダムの容量は85万トン。決して小さい数字ではない。

▲答弁▼大阪府に確認する。

▲質問▼板原基準点の合理式で計算した基本高水は？

▲答弁▼706トで計画の710トと整合性がとれる。

▲質問▼計算根拠は？

▲答弁▼大阪府に確認する。

▲質問▼100年確率の最大降雨強度が大きすぎる。大阪府の河川整備計画の中で榎尾川が最大である。何故か

▲答弁▼大阪府に確認する。

▲動議 辻宏康議員▼ダム事業は市の一般事務ではないので一般質問でたびたび取り上げるのは好ましくない。しかし市民や議員にとって大きな問題なので議場外で説明会等検討して頂く事を要望する。

▲議長▼議運の委員長とも相談する。

▲質問▼終わって

相変わらず核心の議論にはなりませんでしたが今回大阪府から二つのことが明らかになりました。

その一つはダムが出来ても洪水は防げないと言つて市民の皆さんはダムが出来れば少々の雨が降っても洪水は起こらないと考えているのではないのでしょうか。今回のダムの計画の前提である大雨が降れば洪水は起こります。ダムは洪水の決定打にはなり得ないのです。

二つ目は合理式での板原基準点での基本高水が明らかにされたことです。私の計算では今回出た値は過大すぎます。次回定例会で問題を指摘します。

12月の淀川水系流域委員会はダムの中止も含む抜本的な計画の見直しが必要」と再度の答申を行いました。ダムは全ての代替案が否定されたときにのみ可能という厳しいものです。榎尾川ダムはそこまで詰めた議論はされていません。

自治体議員勉強会inヨーロッパに参加

視察報告その2 福祉の国 デンマーク

福祉の国デンマークを視察しました。

デンマークは面積43,000平方キロメートル、人口約500万人の国である。面積では九州、人口では兵庫県、北海道、千葉に近い。最高峰でも147メートルであり、山らしい山がない。職業ではサービス業が3分の2を占めている。この国は社会保険方式でなく、租税方式による社会保障を実施している。保健、福祉、教育の経費は原則無料であるが、保育には一部負担がある。税金は所得税をみると、国税23%、県税11%、市町村税平均21%(14-25%)で、54%であり、付加価値税(消費税)が25%です。

当初コペンハーゲンの福祉を学ぶ予定でしたが、車で1時間のヘルシンゲア市が良いとのことでこちらに変更。人口6万の市で在宅ケアに回る人が360人(市の職員で95%が女性)。内容は 日常のこと(買い物、掃除、洗濯等) 包帯を変える等 投薬など看護師の仕事 補助器具の仕事となっています。

1チームは20人で3人の看護師、3人のその他のスペシャリスト、1人の物理治療者と13名のヘルパーです。

1月に平均1671人を世話しています。

しかし年金生活者が多くなり、高齢化を迎えてきたので、従来より流動性のある状態が必要であると認識しているとのこと。

在宅は過酷な仕事で、補助員を確保する必要があるとのことでした。

次に福祉施設(モンテペロ)を訪問。現在60人入居で、年齢

は75~100歳。スタッフは1:1でついている。

在宅ケアで1日8回まわることになると施設入居を勧める。入居に当たっては人生の背景、体験をよく聞く。そうしないと個人に対する対応がはかれないから。

施設は市立6箇所、私立2カ所。待機期間は3ヶ月から半年。ここで疑問に思ってきたことの一つが氷解しました。

それは市の職員がヨーロッパ各都市とも非常に多く、財政面で心配だったので質問しました。

その結果給料は職種で決まり、公立、私立は関係ないとのこと。ちなみに1週間37時間勤務で夜間、週末勤務は加算があるとのことでした。

日本の高齢者施設に比べ非常にゆったりとした空間であったのが印象的であった。



ヘルシンゲア市説明

市長へ2004年度予算要望(要旨)

和泉市長へ会派市民ネット連合から来年度の予算要望書
・市民の暮らしを守り、生活基盤と平和、人権を優先させる街づくり

1. 受発注の透明化を徹底し、入札の公平性を確保する
 2. 非常勤職員・臨時職員など契約更新を繰り返している職員について、常用雇用労働者の権利を認めること
- ・障害者・高齢者と共に生きる福祉、医療が充実した街づくり

1. 「障害者基本計画」の実効性を確保されること
2. 「障害者就労・生活支援センター」の設置
3. 高齢者及び障害者のグループホームについて積極的に支援すること
4. 高齢者や障害者、母子家庭などに配食サービスを実施されること。

・子どもたちの人間性をはぐくむ教育、地域に開れた生涯教育の実現を

1. 子どもの学校・家庭以外での地域の居場所として児童館を設置されること
2. 義務教育の中に、労働三法、労働安全衛生法等法規を学ぶ時間を十分に確保すること
3. 民族学校に通う在日朝鮮人、在日韓国人児童、生徒に対する教育補助を拡充されること
4. 中学校の内申書を本人に公開されること

・豊かで香り高いロマンあふれる文化芸術活動の環境づくり

1. 17万市民の文化芸術ニ・ズの掘り起こしのための調査研究を行うこと

・地場産業を守り発展させ、失業対策を講じ働く者の生活と権利を向上させるために

1. 企業、労働組合、行政・学識経験者・就労困難層、市民、NPOなどで緊急雇用対策会議を設置し雇用対策プランを立案されること

2. 社会に出て働く若者のために、やさしい労働法などのリーフレットを成人式で全ての参加者に配布すること

・女性と男性がいきいき暮らせる街づくり

1. 男女共同参画型社会実現のため、男女平等条例を策定するための委員会を設置されること
2. すべての審議会、付属組織などで、女性委員の比率を当面40%以上とされること

3. ドメスティックバイオレンス(家庭内暴力) 子ども虐待、性暴力被害の救済策を講じること。

・環境保護、自然保護を充実し豊かな地球を21世紀に残すために

1. 環境評価委員会(審議会答申)を専門家・住民参加で設置し、最低年2回は開催すること

2. 「水循環マスタープラン」を策定し生活排水対策として、雨水の利用、合併処理浄化槽の普及と補助を充実させる

伸びない住基カード

住基カードの発行枚数をお知らせしています。この目的は住民基本台帳ネットワークシステムがいかに市民とかけ離れたものであるかを訴えるためです。



左の数字の 101 は 12 月 19 日現在での住基カードの発行枚数です。

既にはぼ 4 ヶ月を経た段階で計画枚数 4500 枚の僅か 2%強に止まっています。

下の表は住基ネット 2 次稼働からのカード発行枚数です。毎月 10 枚弱のジリ貧の状態が続いています。

月	発行枚数	
8月	24	8/25-31
9月	41	
10月	21	
11月	7	
12月	8	12/1-19

所詮住民票の広域発行のための住基カードなど全く無意味であることをこの発行枚数が示しています。

このカード発行には和泉市だけで 14 年度末

まで人件費を除いて約 5 千万の開発費、運営費はこれも人件費を除いて年間 500 万円が必要となります。100 枚余りの発行にこれだけの費用をかけるなど全く論外ではありませんか。

衣類提供のお願い

ホームレスの皆さんに定期的に衣類の提供を続けています。ご不要になった衣類の提供をお願いします。たくさんの方々のご協力を頂いております。皆様のご好意は 12 月 20 日 7 回目をお届けしました。出来れば男性大人用の衣類を希望しています。これから厳しい冬を迎え毛布なども歓迎です。宜しければお家まで引き取りにお伺いします。ご協力頂けます方は

Tel 0725-54-2626 小林迄ご連絡下さい。

昌子の広場

< 昌子の日記から >

- 12/1 和泉中央駅会報配布、議運
- 12/2 和泉府中駅会報配布、小地域ネットワーク
- 12/3 和泉中央駅会報配布、事務所運営委員会
- 12/4 信太山駅会報配布、子育てサロン
- 12/5 和泉中央駅会報配布
- 12/6 環境指導者養成セミナー、短歌鑑賞と自己実現
- 12/8 本会議
- 12/9 光明池駅会報配布、自治労第 15 回定期大会、18 区議員団会議、民生企業委員会傍聴

- 12/10 和泉中央駅会報配布、産業建設委員会傍聴
- 12/11 総務文教委員会、ピースウォーク打合せ
- 12/12 議運
- 12/13 万葉講座
- 12/15 北信太駅会報配布、一般質問準備
- 12/16 光明池会報配布、一般質問準備
- 12/17 一般質問
- 12/18 一般質問
- 12/19 本会議、議会便り編集会議、財産評価審議会
- 12/20 釜ヶ崎へ衣類搬入
- 12/21 ジェンダーに見る絵本
- 12/22 和泉府中駅会報配布、環境部会
- 12/24 和泉中央駅会報配布、男女共同参画社会勉強会
- 12/25 女性消防クラブ
- 12/26 環境部会
- 12/27 エル 25 おせち作り
- 12/28 ピースウォーク
- 12/29-30 エル 25 おせち作り

< 事務所行事 >

万葉講座

- ・講師 大高勇さん いずれも午後 2 時より
- ・会費 3 回で 1,000 円
- ・23 回 2 / 14 (土) 万葉の花鳥風月 花
- ・21 回 3 / 13 (土) 万葉の花鳥風月 鳥
- ・22 回 4 / 11 (土) 紀の国への道 現地散策 吉野川・紀川の万葉

ちぎり絵講習会

- 講師 西原志満子さん
- ・2 / 11 (水) 13: ~ 16:
- ・参加費無料 但し材料費は実費 1000 円程度

パソコン講座(参加費無料)

- ・毎週 木、土曜日 14 時から約 2 時間
- パソコンが初めての方もどうぞ遠慮なく。word、excel、一太郎お悩みの方もどうぞ初めてこられる方はご連絡下さい
- Tel 0725-54-2626

市政相談会を開いています

- ・第 2, 4 水曜日 20 時 ~ 21 時 30 分
- ・場所 小林昌子事務所
- お気軽にどうぞ!

この会報もお陰様でたくさんの方々のご協力で毎月 18,000 部を皆様のお宅にお届けしています。ポスティングにご協力頂けます方は何部でも結構ですのでご連絡下さい。宜しくお願いします。